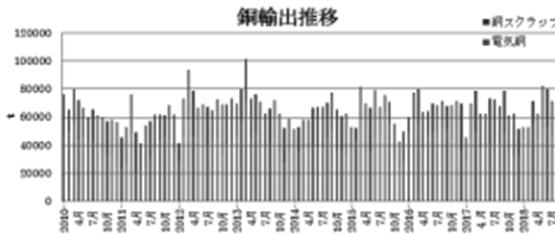


銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役
橋本 健一郎

9月の銅の概況及び10月の見通し(3)

輸出推移

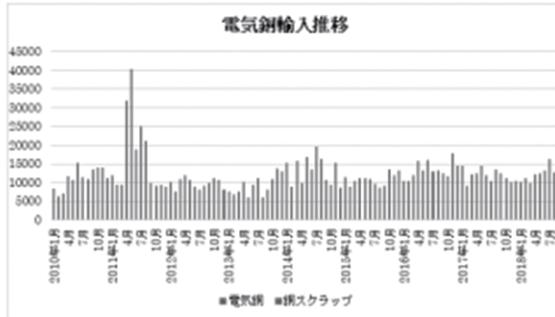


輸入

輸入は電気銅が前年比-33.3%の2830t、スクラップ-12.3%の1万13t。

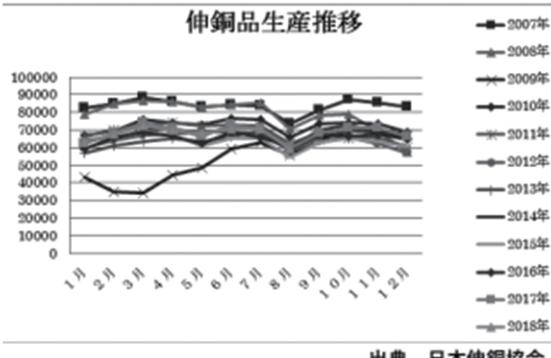
輸入	6月	7月	8月
電気銅	995t	3448t	2830t
前年比	-33.6%	+305%	-33.3%
スクラップ	1万2106t	1万2808t	1万13t
前年比	+17.5%	+33.5%	-12.3%

輸入推移



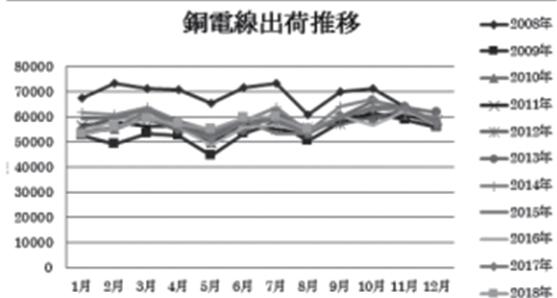
■前月の国内指標

日本伸銅協会発表の伸銅品生産推移(速報)によれば前年比-1.3%の5万9,213t。



日本電線工業会発表の出荷速報(推定)

銅電線出荷量は、前年比+2.2%の5万4,800tであった。



出典 日本電線工業会

日刊金属 既刊収録サイト



<https://nikkankinzoku.co.jp/>

■国内概況まとめ

【自動車】

7月の四輪車生産台数は80万1,778台で、前年同月比-2%となり2カ月連続減少。輸出は37万1,612台で前年同月比+3.4%。

【販売】

8月の国内自動車販売台数(軽は除く)は30万8,324台で前年比-3.1%。2カ月連続減少。内乗用車-4%、貨物+2.4%、バス+14.1%。

【住宅】

平成30年8月の住宅着工戸数は81,860戸で、前年同月比で1.6%増となった。また、季節調整済年率換算値では95.7万戸(前月比微減)となった。

・住宅着工の動向については、前年同月比で3か月ぶりの増加となっており、利用関係別にみると、前年同月比で持家、貸家、分譲住宅ともに増となった。

・引き続き、今後の動向をしっかりと注視していく必要である。

【伸銅品生産】

伸銅品生産は前年比-1.3%の5万9,213t、3か月連続減少。内需4万9,595t-0.6%、3カ月連続マイナス。輸出9,618t-4.5%、3カ月連続マイナス。

銅条1万9,438t-2.9%、3カ月連続マイナス。黄銅棒1万4,387t+0.5%、3カ月振りプラス。

【電線】

前年比+2.2%の5万4800t。うち国内+2.5%、輸出が-10.6%。通信+1.1%、電力0%、電気機械-0.7%、自動車+4.1%。建設電販+4.5%、その他内需+2.5%。

【輸出】

電気銅輸出が+20.2%の4万9,793t。銅スクラップは-31.1%の1万8,118t。

【輸入】

電気銅が-33.3%の2,830t。スクラップは-12.3%の1万13t。

【次号へ続く】